

祭り通して平和を考える

26日・能勢 ライブや映画など

祭りを通して平和を考えようと、「FACE MARKET (ピースマーケット)・のせ」(同実行委員会主催)

が26日午前10時～午後3時半、能勢町宿野の「浄るりシアター」で開かれる。写真は昨年の様子、同実行委提供。



「平和は対話から、武器を捨てて手をつなごう」と呼びかけ、今年で4回目。フリーマーケットやライブなどの各種イベントを実施。ホールでは午前11時半～、映画「カレーライスを一から作る」(1000円)を上映。午後1時半～、探検家・人類学者・外科医で

武蔵野美術大学教授の関野吉晴さんが講演する(1500円)。共通券は2000円。無料駐車場あり。能勢電鉄山下駅発の路線バスで能勢町役場前下車。問い合わせは、同実行委員会(072・741・9606)。【山本夏美代】

大阪

樟蔭中・高生と交流

ウガンダ大使 文房具支援に感謝

ウガンダの子どもの謝の気持ちを伝えた。生徒は昨年、使っている文房具を集めて、13キログラムをウガンダに送った。さらに同校ではウガンダのオーガニックコットンを使った製品の製造販売をするスミアリーアース社(泉



駐日ウガンダ大使の話を聞く樟蔭中の生徒たち。東大阪市葦屋西の同校で。

佐野市)に委託して、オリジナルのトートバッグを作り、昨年度から新入生の補助かばんとし、同国の特産品普及に一役買っている。大使は、同校の中学

戒橋をきれいに 70人が清掃活動

本紙販売店など

ミナミの観光スポット・戒橋(大阪市中央区)で、周辺を清掃する「戒橋丸洗い」が19日あった。地元商店主や毎日新聞販売店「岡島新聞舗」などの企業、公募のボランティアら約70人が参加した。戒橋筋商店街振興組合が主催。2013年から年2回、続けている。同組合の中村正美理事長が「戒橋は関西国際空港からの観光客の玄関口。みんなきれいに、大阪に来て

られるお客様を気持ちよく迎えたい」とあいさつした。参加者は橋の路面をブラシでこすったり、ボイ捨てされたガムをヘラでこげ落とししたりした。午前8時半ごろから約1時間、丁寧に橋を磨き上げた。近くの会社に勤める岡持亜紀さん(45)は、長女花音さん(10)と次女六花さん(4)を連れて公算に応じた。「身近にできるボランティアで、子どもたちにもいい体験」と話し、2人も欄干にぞうきんがけするなど、一生懸命体を動かしていた。【龜田早苗】



戒橋を磨き上げた「戒橋丸洗い」の清掃活動。大阪市中区で。

もつながっていきたくて」と話していた。【戸田米】
全焼民家から性別不明遺体 泉佐野・住人が19日午前10時55分ごろ、泉佐野市泉ヶ丘4、伏谷武司さん(71)方から出火し、木造2階建て住宅がほぼ全焼した。2階から性別不明の遺体が見つかった。泉佐野署によると、伏谷さんの妻みえさん(64)と連絡がとれていないという、身元の確認を進めている。伏谷さんはみえさんと2人暮らしで、外出中だった。同署は屋内から出火したとみて調べている。【安元久美子】

大阪市議選東成区 票の数え直し

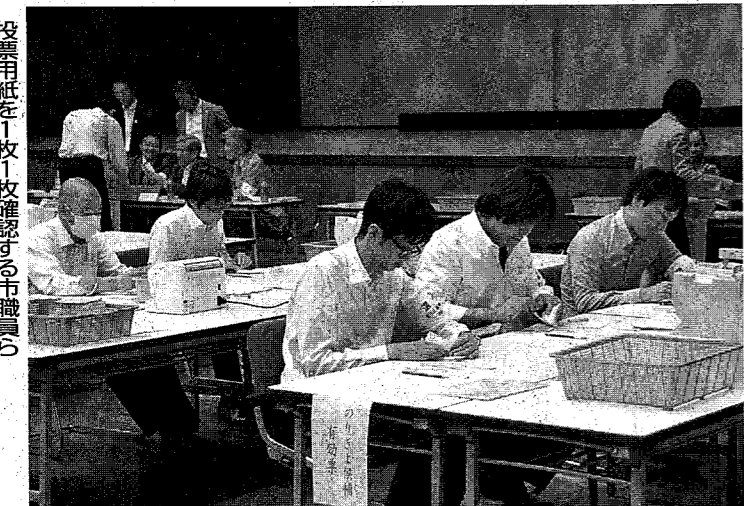
混入や無効票を再点検

4月7日に投開票された大阪市議選の東成区選挙区(定数3)の選挙結果を巡り、市選挙管理委員会は5月8～17日、票の数え直しを行った。公明党現職で立候補し、4票差で落選した則清ナヲミ氏(58)の異議申し立てによるもので、結果として当落の判定は変わらなかった。しかし過去には再点検で実際に当落が入れ替わった事例もある。市選管はどのような点検をしたのか。現場をのぞいた。

【真野敏幸】

現場から

8日、公職選挙法に基づき、東成区民センターの大ホールで、東成区選挙区の投票用紙保管されていた3万4371票。封印された白い段ボール箱を開封すると、候補者の有効票ごとに束になった投票用紙が現れた。それを市職員約30人が手分けして、1票1票チェックしていく。



投票用紙を一枚一枚確認する市職員。大阪市中成区の区民センターで。

確認するポイントには、有効票の束に他の候補者の名前が混入していないか、無効票の中に有効とすべき票がないかの2点。少しでも疑問が残る票については、「コピーをとり、後日扱いを審議することになった」という。大ホールには、最下

当落結果変わらず「確定得票数変動には意義」

位当選した大阪維新の会新人の海老沢由紀市議(45)も支援者らとともに駆けつけ様子を見守った。海老沢市議は「正確に数え直しされることを期待したい」と話し、結果次第で失職する可能性があることについては「もう議員任期は始まっているので、しっかり仕事をしながら待つしかない」と答えた。再点検は約3時間で終了。候補者以外の名前が書かれた票など919票がコピー。その後、13日に開かれた市選管の会議で、元市議らからなる選管委員が票の「コピー」を確認。有効か無効かを判断していった。市選管は17日、再点検の結果を公表。則清氏と海老沢氏の有効得票の中に無効票があるなどとして、ともに1票ずつ減らされたが、当落の結果は変わらなかった。市選管の再点検結果に不服であれば、府選管や大阪高裁に訴えることもできる。2017年11月に行われた東京都葛飾区議選では、1票差で落選した候補が票の再点検を申し出て、都選管の裁定により当落が逆転するケースがあった。則清氏は市選管の判断について「結果を厳粛に受け止める。しかし、確定得票数が変動したことから一定の意義はあったと思う。選管や支援者に感謝します」とコメントした。大阪府で票の再点検が行われたのは07年以来、12年ぶり。前回は再点検により、最下位当選者と次点との差が8から5票差に縮まったという。4月の統一地方選では、岸和田市や寝屋川市の市議選でも異議申し立てが行われており、両市選管は再点検を検討している。

女性の府立高 買い物を撮影 首根崎署 貝塚南署 良介容疑 田市西之 感防止条 いた言動 を認めて 逮捕容 5時25分 北区のラマルチ 田一の1 機能付き レイヤール 崎署によ 疑者は動 ながら女性 分間、撮 った別の が寺田容 けて署に いう。寺田 女性を見 影した。

天気 6 9 12 15 18 21 24 あす 25 26 27 28 29 30 31

のち 5時 5時 1時

きょうはこんな日 紫外線 洗濯 熱中症 各項目 5月21日(火) 旧暦4月17日